

# 有明貯木場埋立に関する浪越港湾局長に対する公開質問状

1. 35 haを埋め立てを含めた土地利用計画は・主に住宅用地となっていますが、この計画がたてられた10年前では考えられなかった状況があります。すでにこの周辺では1996年以後建設されたり、建設中、計画中の集合住宅だけで、1600戸を超えており、さらに増加することが予定されています海辺環境を破壊してまで住宅用地をつくる必要はあるのか、再検討すべきだと思いますが貴職のお考えを明らかにしていただきたい、
2. 埋め立てをしないと、橋梁2本で250億円以上・護岸整備に約250億円、補償・調査に100億円以上、合計600億円を税金で賄うことが必要になるといっていますが、その積算根拠を示していただきたい。
3. 開発によって、生産誘発効果として18兆円・雇用創出効果75万人が期待されているというが、その算出内容と根拠となるものを明らかにしていただきたい。
4. アセスでは、有明北はハゼの生息が少ないとしているが、ハゼのシーズンである10月調査の内容を示していただきたい。
5. 都議会では知事は「ハゼはどこかへ行くでしょう」と言い、局長は「ハゼの釣り場は他にもある。と答えているが、港湾局として有明貯木場なみの釣り場がどこにあると考えているのか明らかにしていただきたい。
6. 現在、有明貯木場の水域には陸側から近づけません。埋め立てをすれば都民が立ち入ることができると言っているが、レイアウト次第では埋め立てをしなくても水辺に立ち入ることができる。なぜ・埋め立てなければ立ち入りができないと断定するのか明らかにしていただきたい。
7. 局長は、ハゼは釣られ、テンブラにして食べられるから・ハゼの樂園とは言えない。と言うが、魚介類に対する考えが間違っていると思うが、どう考えているのか明らかにされたい。
8. 新しい埋立地は軟弱地盤があり、すぐには利用できないと思うが、開発年度の時期を明確に示していただきたい。なお、早急に利用するとすれば、地盤改良が必要と思うがその費用はどうするのか明らかにしていただきたい。
9. 「臨海広域幹線道路計画」による幹線道路建設によって大気汚染など環境破壊がさらにひどくなることが考えられるが、その対策をどのように考えているのか、明らかにしていただきたい。

以上について貴職のお考えを明らかにしていただくよう求めるとともに、  
回答を5月末日までをお願いいたします。  
回答は文書にてお願いいたします。  
回答内容の説明会の開催をお願いいたします。

2000年5月10日

江戸前の海十六万坪（有明）を守る会

会長 安田進

江東区東砂6-17-12晴海屋 電話 3644-1344・8866 FAX 3644-5445